



岡山大学病院
OKAYAMA UNIVERSITY HOSPITAL
1870

Come
Together

2022年度

岡山大学病院研修プログラム

岡山大学病院卒後臨床研修センター医科研修部門



岡山大学病院研修プログラム 3つの“Super (特色)”



1. Super Adaptive (研修の完全オーダーメイド)

ローテーションは完全オーダーメイドできます。general から special まで、内科、外科からすべての専門診療科まで、あなたの将来に沿った唯一無二のローテーションと一緒に考えましょう。

2. Super Alliance (多彩な協力型病院)

100以上の協力型病院で「たすき掛け」研修が可能です。common disease から希少疾患まで、1次から3次救急まで、手技から臨床推論まで、多彩な経験と考察力でステップアップしましょう。

3. Super Academic (科学の視点をもつ臨床医の育成)

探究の視点で医療を実践する医師 (Physician-scientist) として、充実した研修と研究活動との両立が可能です。EBM (Evidence Based Medicine) を活用するだけに留まらず、EBM そのものを作り出してみませんか。

岡山大学病院の理念・基本方針

理念 高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人を育てます。

基本方針 人間性豊かな医療環境の実現・先進医療の開発と提供・効率的医療の提供・創造力豊かな医療人の育成

持続可能な地域・世界のヘルスケアに貢献できる、 未来医療のリーダー育成プログラム

これからの社会は、気候変動、災害や未知の感染症など、次々に私たちの生命・健康を脅かす新たな課題が発生する“変化の時代”に突入すると言われてしています。

これから医師を目指し修練を積む皆さんには、是非とも医療の知識・技術や医師として求められる態度並びに心構えだけでなく、重い病に苦しむ多くの患者さんのために、よりアカデミックな視点で未来の医療を切り拓き、地域・世界の医療を力強くリードする、より高度な能力を身に付けて欲しいと私たちは考えています。

さあ皆さん、岡山大学病院研修プログラムにエントリーし、医師としての可能性に溢れる第一歩を“自分らしく”踏み出してみませんか。



初心忘るべからず

岡山大学病院 病院長・卒後臨床研修センター長
前田 嘉信

「初心忘るべからず」という言葉があります。春の入学・入社の時期になると、物事を始めたばかりの新鮮な気持ち、初々しい気持ちを忘れないように、と繰り返し使われます。しかし、多くの人は、後にその言葉を反芻することはありません。なぜか。それはこの言葉が「気持ち」ではなく「意志」を指していること、「初心」とは「決意」であるとの認識が足りないためかもしれません。初々しい気持ちは次第に消えますが、どういう医師になりたいかの決意は持ち続けたいといけません。初心を忘れるとは、決意の強さが足りないのかもしれません。人はなりたい人間になれます。ぜひ、始めたばかりのこの時期に、医師として未熟な今こそ「初心」を考え、そして持ち続けてください。

岡山大学病院は、明治3年の岡山藩医学館大病院が開設して以来、150年を超える長い歴史と伝統を受け継いできた病院です。岡山大学病院の関連病院は、中国・四国地方を中心に約250施設にものぼります。「高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人材を育て、社会・地域の持続的な健康増進に貢献します」が岡山大学病院の理念です。日本屈指の診療拠点として医療を提供し、研究拠点として医療・保健に貢献し、教育拠点として人を育てることを我々は決意しています。そして、岡山大学病院で学んだ同士が広く中国・四国地方で活躍しています。

岡山大学病院の特色と強みは、なんと言っても歴史と伝統により培われた関連病院及び関係人口の厚みにあります。研修はこれらの関連病院と自由度の高いプログラムが組めるようになっており、「引出し」がとても充実しています。皆さんは、将来、研究者になりたい、海外に行きたい、地域で活躍したい、最先端の医療を提供したい、と様々な初心があるでしょう。岡山大学病院は、皆さんの決意に応えられる様々な引出しがあります。

ようこそ、岡山大学病院へ。



研修医一人一人の夢と希望が輝く 大学病院を目指して

岡山大学病院 副病院長・卒後臨床研修センター医科部門長
伊野 英男

これから医師になろうとする皆さん、覚えていますか。皆さんが医学部に入学した時、将来に対してどのような“夢”や“希望”の灯（ともしび）を心の中に宿していたかを。「専門的知識や技術を身につけて大切な人々の健康や生命を守りたい」、「信頼される医師になって故郷の地域医療を支えたい」、「世界で活躍する医学研究者になって新たな治療法を開発したい」など、皆さんがそれぞれに、ワクワクするような「未来への灯」を胸に抱いていたことと思います。

しかし、人生では折に触れて様々な変化が訪れ、思い描いてきた未来のカタチが、少しずつですが変化することもあると思います。当センターの活動の目的には、研修医の皆さんに良質で個別最適な研修環境を提供するだけでなく、研修中に起きる種々の変化の中で戸惑い、迷っている皆さんに少しでも寄り添い、大学病院ならではの多様な選択肢を提示することで、希望ある未来への力強い一歩を全力で支援することも含まれています。

岡山大学病院は、多くの熱意溢れる指導医や研修スタッフを擁しているだけでなく、その長い歴史と経験を通じて、特長ある多彩で自由度の高いキャリア・サポートプログラムや日本全国に広がる「たすき掛け研修」のネットワークを維持・発展させてきました。今後も、日本屈指の「臨床研修ワンダーランド」を目指し、日々進化を続けてまいります。

ぜひ、初期臨床研修という医師としての大切な「はじめの一歩」を、岡山大学病院で踏み出してみませんか。当院なら、現在の皆さん一人一人の「未来への灯（ともしび）」をもっと大きく、もっと光り輝くものにできると、私たちは確信しています。

ここ岡山の地で、皆さんにお会いできることを心から楽しみにしています。

研修プログラム紹介

Guidance of Medical Residency Training Program



研修の概要

・岡山大学病院研修プログラム（以下、本プログラム）の目的：

研修医の皆さんが当院の特色である「超」広域研修ネットワークを活用し、多彩な医療現場等での経験を通じて重い病に苦しむ患者・家族の多様な状況・心情への理解を深めるとともに、熱意に溢れ経験豊かな指導医のもとで高度な医療の知識・技術・態度を学ぶことにより、世界水準の全人的医療を実践する能力と資質を修得することにあります。

本プログラム最大の特色は、その個別最適性、即ち「オーダーメイド」能力にあり、皆さんがイメージする最適な研修プログラムを、自由にデザインすることが可能です。

・必修分野：

本プログラムでは、内科24週・救急部門12週にわたる当院又は中国四国地域を中心とした協力型病院（施設）での研修と、当院診療科（外科・小児科・産婦人科・精神科）での各4週にわたる研修をご用意しています。

・地域医療研修：

本プログラムの特色の一つでもあり、主に岡山県の協力型病院（施設）やへき地・離島の医療機関と連携し、皆さんが、地域医療チームの一員として実り多き臨床研修に取組めるよう工夫がなされています。

・必修分野以外：

選択分野として皆さんは、専門研修に準じた「先取り研修」や複数科の

基本のローテーション

- ・必修分野と選択分野の合計2年間
- ・大学病院または研修協力病院（施設）群で研修
- ・大学病院＋地域医療にて1年以上の研修
- ・外科・小児科・産婦人科・精神科の必修研修は大学病院で行う
- ・地域医療は2年目で研修
- ・協力型施設での研修は2年間で12週以内

ローテーションによる「基盤力強化研修」、あるいは臨床研修と基礎医学を両立するためのプログラム履修など、各自の希望に応じたオーダーメイドの研修が可能です。

・多彩な研修支援環境：

本プログラムでは、大学病院ならではの豊かな教育環境を活かし、様々な研修コンテンツをご用意しています。

- > オリエンテーション研修（倫理・法則、医療安全、基礎的的外科処置、他）
- > 医療シミュレーション研修（外科、感染制御、多職種連携医療、他）
- > 研修医によるレジデントセミナー
- > 海外招聘講師による特別ワークショップ、他

・メンター制度並びに研修生活支援：

私たちは、皆さんの研修生活中に生じた様々な悩みや困りごとへのサポート体制として、研修医の希望に応じてアドバイスなどを受けることができる「メンター制度」を創設しています。また、専任教員や事務職員が研修医オフィスのすぐ隣に常駐することによって、研修医の皆さんがいつでも気軽に相談できる環境づくりを心掛けています。毎月1回の臨床研修会議を通じて、研修医の皆さんから率直なご要望・ご意見を伺いいただき、本プログラムの継続的な改善・発展に役立てています。

■ 岡山大学病院先進プログラム 2022

岡山大学病院先進プログラムは、どの科を希望する方にも対応できるプログラムです。

選択分野において複数科のローテート研修を行うことも、専門科研修に準じた研修を行うことも可能です。

必修分野	内科 24 週以上、救急部門 12 週以上（うち麻酔科 4 週も可）、外科・小児科・産婦人科・精神科・地域医療・一般外来それぞれ 4 週以上
選択分野	総合内科・総合診療科、消化器内科、血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科、腎・免疫・内分泌代謝内科、循環器内科、脳神経内科、消化管外科、肝・胆・膵外科、小児外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、形成外科、救命救急科、麻酔科蘇生科、放射線科、精神科神経科、産科婦人科、小児科、小児神経科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、病理診断科／病理部、リハビリテーション科から選択して研修

■ 先進プログラムローテート例 岡山大学病院中心の場合

1 年目	内科（必修）院内 24 週（一般外来含む）	救急（必修）院内 12 週	外科（必修）院内 4 週	小児科（必修）院内 4 週	産婦人科（必修）院内 4 週	精神科（必修）院内 4 週
2 年目	地域医療（必修）（一般外来含む）院外 4 週	選択分野院内（一般外来含む）				

■ 岡山大学病院産科婦人科特別プログラム 2022

必修分野 先進プログラム 2022 に同じ

選択分野 産科婦人科を中心に研修

■ 産科婦人科プログラムローテート例

1 年目	産婦（必修）4 週	小児科（必修）4 週	外科（必修）4 週	内科（必修）院外 24 週（一般外来含む）	救急（必修）院外 12 週	精神（必修）院内 4 週
2 年目	産婦（選択）院外		地域医療（必修）（一般外来含む）院外 4 週	麻酔（選択）院内 12 週	病理（選択）院内 8 週	

■ 岡山大学病院小児科特別プログラム 2022

必修分野 先進プログラム 2022 に同じ

選択分野 小児科を中心に研修

■ 小児科プログラムローテート例

1 年目	内科（必修）院内 24 週（一般外来含む）	救急（必修）院内 12 週	小児（必修）院内 4 週	産婦（必修）院内 4 週	精神（必修）院内 4 週	外科（必修）院内 4 週
2 年目	地域医療（必修）（一般外来含む）院外 4 週	小児（選択）院外				

■ 岡山大学病院基礎研究医プログラム 2022

将来、基礎研究を行う医師を目指し、基礎医学研究を通じて、広く社会貢献し、人類の健康に寄与する研究者としての基本を身に着けるためのプログラムです。

必修分野 先進プログラム 2022 に同じ

選択分野 先進プログラム 2022 に同じ

選択研究分野 基礎研究 16～24 週未満、システム生理学、疫学・衛生学、公衆衛生学、細胞生物学、細胞生理学、細胞組織学、人体構成学、生化学、組織機能修復学、脳神経機構学、病理学（免疫病理）、分子医化学、法医学

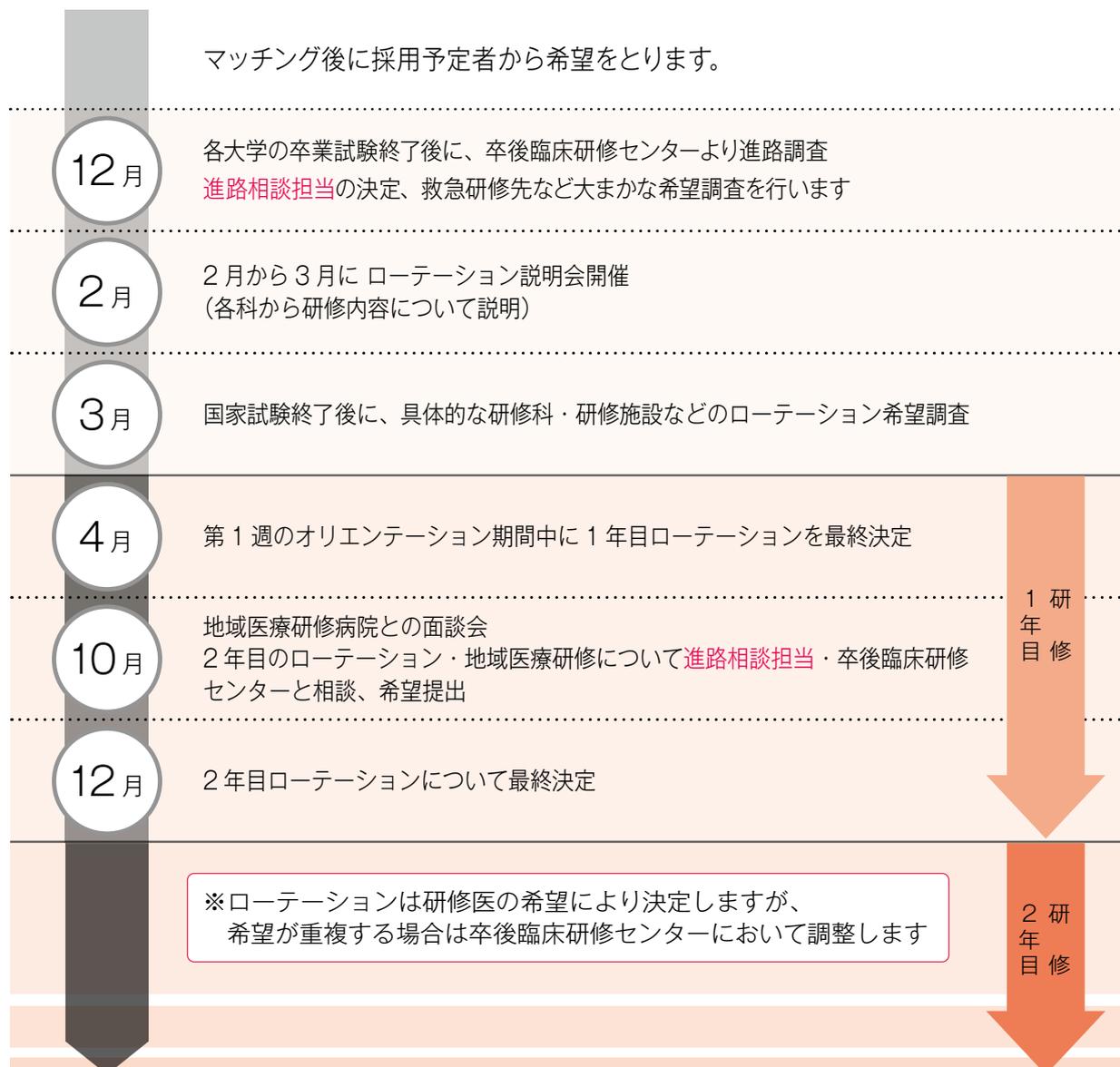
基礎研究医プログラムローテート例

1 年目	内科（必修）院外 24 週（一般外来含む）	救急（必修）院内 12 週	小児（必修）院内 4 週	外科（必修）院内 4 週	産婦（必修）院内 4 週	精神科（必修）院内 4 週
2 年目	地域医療（必修）（一般外来含む）院外 4 週	選択分野院外（一般外来含む）	基礎研究（選択）院内 16～24 週未満			

* 該当研修医は前年度 7 月の大学院 ART プログラム特別入試を受験し、合格したものです。

* 該当研修医は、医師臨床研修マッチング前に採用決定となります。

[ローテーション決定方法]



研修プログラム紹介 [必修分野・選択分野]

Guidance of Medical Residency Training Program

必修分野

1. 内科



院内もしくは院外の協力型病院（内科必修研修先）から選択し、**24週以上**研修する。

① 院内を中心とした研修：下記の内科から選択して研修する。

総合内科・総合診療科	消化器内科	血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科
腎・免疫・内分泌代謝内科	脳神経内科	循環器内科

② 院外を中心とした研修：内科（必修）を協力型研修病院にて研修する。

③ 院内・院外の内科を組み合わせることも可能である。

一般目標

基本的な内科疾患をまんべんなく経験し、医師としての基礎的な考え方、問題解決能力、臨床推論の力を身につける。また、入院患者の一般的・全身的な診療とケア、および一般診療で頻繁にかかわる症候や内科的疾患に対応する力を身につける。

2. 救急部門



院内もしくは院外の協力型病院における救急部門研修を選択し、**12週以上**研修する（麻酔科における研修期間を、4週を上限として救急の研修期間とすることができる）。また、救急外来研修は初期研修期間2年間を通して行う。

一般目標

患者を全人的に診ることができる基本的な診察能力の修得を目指し、頻度の高い症候と疾患、緊急性の高い病態に対する初期救急対応の力を身につける。

3. 外科

岡山大学病院で下記診療科から選択し、**4週以上**研修する。

消化管外科 肝・胆・膵外科 呼吸器外科 乳腺・内分泌外科 心血管外科 小児外科
脳神経外科 整形外科 泌尿器科

一般目標

医師としての基本的態度・技術を身につけ、プライマリケアに最低限必要な外科の基本技能（基本的態度、基本的手技）を修得する。また、一般診療において頻繁に関わる外科的疾患への対応、基本的な外科手技の修得、周術期の全身管理などに対応するために、幅広い外科的疾患に対する診療を行う。

4. 産科婦人科

岡山大学病院で**4週以上**研修する。

一般目標

妊娠・出産、産科疾患や婦人科疾患、思春期や更年期における医学的対応などを含む一般診療において頻繁に遭遇する女性の健康問題への対応等を修得する。また、全ての女性を対象としたプライマリケアの一環としての産婦人科の役割を理解し、各科での臨床に役立てる。

5. 小児科

岡山大学病院で**4週以上**研修する。

一般目標

小児の心理・社会的側面に配慮しつつ、新生児期から思春期までの各発達段階に応じた総合的な診療を行うことができる。

6. 精神科

岡山大学病院で4週以上研修する。

一般目標

患者の人間としての尊厳性を尊重し、病める人間としての患者を診察し治療するという態度を十分修得し、

- 1) 精神症状の捉え方の基本を身につけ、
- 2) 精神疾患に対する初期対応と治療の実際を学び、
- 3) 社会復帰や地域支援体制を理解することにより、

精神保健・医療を必要とする患者とその家族に対して、全人的に対応するための、基本的態度・知識・技能を修得できることを目標とする。

7. 地域医療



院外の協力型研修病院・施設において、2年目に4週以上研修する。

一般目標

地域医療の特性および地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健・福祉に関わる種々の施設や組織と連携できる。また、医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会と国際社会に貢献する。

8. 一般外来

4週以上研修する（ブロック研修または並行研修でも可能）

研修場所

- 1) 総合診療、一般内科、一般外科、小児科、地域医療等における研修
- 2) 岡山大学病院：総合内科・総合診療科 小児科
- 3) 院内・院外の内科を組み合わせることも可能

一般目標

頻度の高い症候・病態について、適切な臨床推論プロセスを経て診断・治療を行い、主な慢性疾患については継続診療ができる。

選択分野

- 総合内科・総合診療科
- 腎・免疫・内分泌代謝内科
- 小児外科
- 泌尿器科
- 小児科
- リハビリテーション科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 乳腺・内分泌外科
- 救命救急科
- 皮膚科
- 病理診断科／病理部
- 血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科
- 脳神経内科
- 麻酔科蘇生科
- 眼科
- 消化管外科
- 肝・胆・膵外科
- 脳神経外科
- 精神科神経科
- 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 心臓血管外科
- 放射線科
- 整形外科
- 産科婦人科

7 頁の協力型臨床研修病院で行うことも可能である。



研修プログラム紹介 [たすき掛け研修]

※臨床研修協力施設での研修は2年間で12週以内

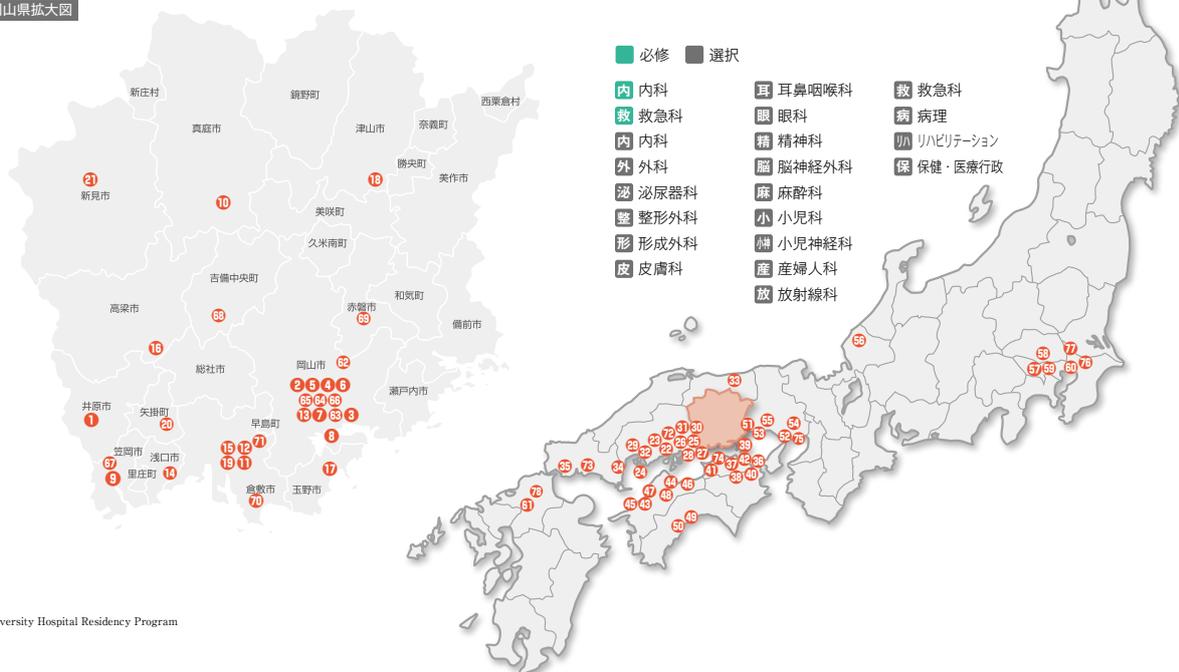
Guidance of Medical Residency Training Program

たすき掛け研修

それぞれの病院・施設の特徴を生かした研修が可能です。
研修先として魅力ある病院・施設がそろっています。

病 院		施 設	
岡山県			
1 井原市立井原市民病院	救	44 済生会今治病院	内 内 外
2 岡山医療センター	内 外 内 泌 整 皮 耳 脳 麻 小 小 産 放	45 四国がんセンター	内 外 耳
3 岡山旭東病院	内 脳 放	46 住友別子病院	内 耳
4 岡山県精神科医療センター	精	47 松山市民病院	内 内 外
5 岡山済生会総合病院	内 内 外 整 形 皮 耳 眼 小 放 救	48 松山赤十字病院	小
6 岡山市立市民病院	内 救 内 外 泌 整 皮 脳 放 救 小	高知県	
7 岡山赤十字病院	内 救 内 外 泌 整 形 皮 耳 精 脳 小 放 救 小	49 高知医療センター	内 内 外 泌 整 耳 麻 小
8 岡山東うさぎ病院	内 内 外 泌 整 形 皮 脳 小 産 放	50 近森病院	内 内 外 整
9 笠岡第一病院	内	兵庫県	
10 金田病院	内	51 赤穂中央病院	内 内 外 救
11 倉敷成人病センター	内 内 外 泌 眼 小 産 放	52 神戸赤十字病院	内 内 外 整 麻
12 倉敷中央病院	救	53 製鉄記念広畑病院	救 救
13 光生病院	内	54 姫路聖マリア病院	内 内 外 泌 耳 産
14 金光病院	内	55 姫路赤十字病院	内 内 外 耳 麻 放
15 しげい病院	内	福井県	
16 高梁中央病院	内 外 救	56 福井大学医学部附属病院	内 救
17 玉野市民病院	内 内	東京都	
18 津山中央病院	内 救 内 外 泌 整 脳 麻 小 産 放 救	57 東京北医療センター	内 内
19 水島中央病院	内 内 外 整	58 東京都立松沢病院	精
20 矢掛町国民健康保険病院	内	59 練馬光が丘病院	内
21 渡辺病院	救	千葉県	
広島県			
22 尾道市立市民病院	内 内 外 泌 整	60 東京ベイ・浦安市川医療センター	内 救
23 尾道総合病院	病	福岡県	
24 呉共済病院	内 整 麻	61 聖マリア病院	救 救
25 興生総合病院	小 産	岡山県	
26 中国中央病院	内 内 産	62 旭川荘療育・医療センター	小 小 産 小
27 日本鋼管福山病院	整 小	63 岡山県精神保健福祉センター	精
28 脳神経センター大田記念病院	内	64 岡山県赤十字血液センター	保
29 広島市立広島市民病院	内 内 外 泌 皮 耳 精 脳 麻 小 産 救 病	65 岡山県保健福祉部	保
30 福山医療センター	内 内 外 整 小	66 岡山市保健所	保
31 福山市民病院	内 救 内 外 泌 整 耳 精 脳 小 放 救 小	67 笠岡市立市民病院	内 救
32 三原赤十字病院	内	68 吉備高原医療リハビリテーションセンター	小
鳥取県			
33 鳥取市立病院	内 内 外 泌 産 救	69 熊山診療所	内
山口県			
34 岩国医療センター	内 内 外 泌 整 耳 脳 麻 小	70 倉敷市立市民病院	内 内
35 山口宇部医療センター	内	71 南岡山医療センター	内 内 小
香川県			
36 香川県立中央病院	内 内 外 泌 整 形 耳 脳 麻 小 産 放 救 小	広島県	
37 香川労災病院	内 内 外 整 耳 脳	72 寺岡記念病院	内 内
38 KKR 高松病院	内 内	山口県	
39 小豆島中央病院	内	73 阿知須共立病院	内 内
40 高松赤十字病院	内 内 皮	香川県	
41 三豊総合病院	内 内 外 泌 皮 麻 産 救	74 まるがめ医療センター	内 内
42 屋島総合病院	内 内 外 産	兵庫県	
愛媛県			
43 愛媛県立中央病院	内	75 兵庫県立こども病院	泌
千葉県			
		76 我孫子東邦病院	内
		77 国立がん研究センター東病院	精
		福岡県	
		78 飯塚病院	内

岡山県拡大図



研修プログラム紹介 [地域医療研修]

※臨床研修協力施設での研修は2年間で12週以内

Guidance of Medical Residency Training Program

地域医療研修

2年目に4週以上、院外の協力型臨床研修病院・施設で研修します。
地域医療研修の研修先については本人の希望と適正を踏まえて1年目秋頃に決定します。

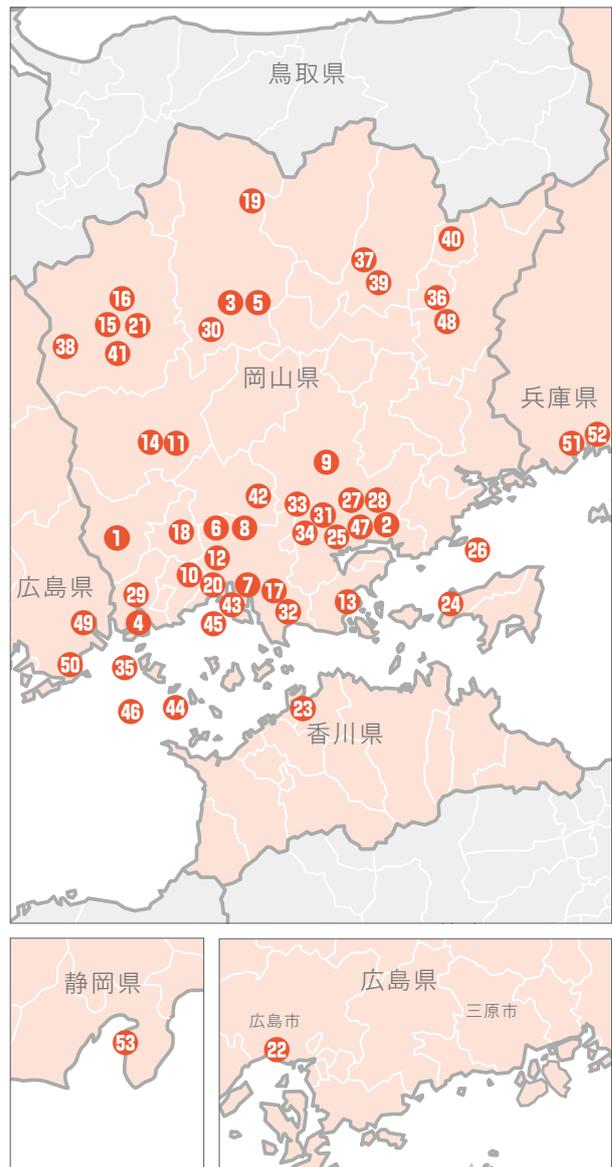


1. 安田内科医院 2. 倉敷記念病院 3. 岡山記念病院 4. 水島中央病院 5. 笠岡第一病院 6. 渡辺胃腸科外科病院 7. 因島総合病院 8. 新見中央病院

地域医療研修受入病院・施設

先 先進プログラム 産 産科婦人科特別プログラム 小 小児科特別プログラム

病 院	施 設
岡山県	
① 井原市立井原市民病院	先 産
② 岡村一心堂病院	先 産
③ 落合病院	先 産
④ 笠岡第一病院	先 産 小
⑤ 金田病院	先 産
⑥ 倉敷記念病院	先 産
⑦ 倉敷スイートホテル	先 産
⑧ 倉敷第一病院	先 産
⑨ 光生病院	先 産
⑩ 金光病院	先 産
⑪ 高梁中央病院	先 産
⑫ 玉島中央病院	先 産
⑬ 玉野市立玉野市民病院	先 産 小
⑭ 成羽病院	先 産
⑮ 新見中央病院	先 産 小
⑯ 長谷川記念病院	先 産
⑰ 水島中央病院	先 産
⑱ 矢掛町国民健康保険病院	先 産
⑲ 湯原温泉病院	先 産
⑳ 渡辺胃腸科外科病院	先 産
㉑ 渡辺病院	先 産
広島県	
㉒ 広島通信病院	先 産 小
香川県	
㉓ 坂出市立病院	先 産 小
㉔ 小豆島中央病院	先 産
岡山県	
㉕ 青木内科小児科医院	先 産
㉖ 岩藤胃腸科外科歯科クリニック	先 産
㉗ 岡山記念病院	先 産
㉘ 岡山西大寺病院	先 産
㉙ 岡岡市立市民病院	先 産
㉚ 勝山病院	先 産
㉛ かつう内科並木通り診療所	先 産
㉜ 倉敷市立市民病院	先 産
㉝ 佐藤医院	先 産
㉞ 重井医学研究所附属病院	先 産
㉟ 白石島診療所	先 産
㊱ 田尻病院	先 産
㊲ 津山ファミリークリニック	先 産
㊳ 哲西町診療所	先 産
㊴ 中島病院	先 産
㊵ 奈義ファミリークリニック	先 産
㊶ 新見市診療所群	先 産
㊷ 藤井クリニック	先 産
㊸ プライムホテル玉島	先 産
㊹ 真鍋島診療所	先 産
㊺ 水島第一病院	先 産
㊻ 六島診療所	先 産
㊼ 安田内科医院	先 産
㊽ 湯郷ファミリークリニック	先 産
広島県	
㊾ ふじいクリニック	先
㊿ 藤井病院	先 産
兵庫県	
㉑ 赤穂はくほう会病院	先 産
㉒ 入江病院	先 産
静岡県	
㉓ 西伊豆健育会病院	先 産



充実の研修支援体制

Support system of fruitful training and learning for residents

世界レベルのセミナー・ワークショップなど、
皆さんの可能性をさらに開花させる
岡山大学病院ならではの充実した研修環境

岡山大学病院卒後臨床研修センターでは、研修医の皆さんが基盤的な医療技術・知識を修得し、その先の専門的医療に向けた準備やネットワーク形成を促進できるよう、大学病院ならではの各種セミナーやワークショップなど、世界レベルの専門家による研修コンテンツを企画・開催しています。また、院内の各診療科においても研修医向け教育カンファレンスや症例検討会等が多数開催されています。また、当院の敷地内には医療教育のためのシミュレーションセンターも完備されており、海外大学等とのシミュレーション教育に関する交流も盛んに行われています。さらに、皆さんのご希望によっては海外研修の機会も提供が可能であり、当院の研修プログラム並びに研修指導・支援体制には、研修医のキャリア形成やモチベーションアップ等を積極的に促進する様々な工夫が施されています。



オリエンテーション

病院長から辞令交付の後、約1週間かけてオリエンテーションを行います。研修の説明だけでなく、採血や導尿などの手技の練習や電子カルテの操作方法・輸液ポンプの使い方・心電図モニターについてなど実際の研修に即した実践的なもの、新採用看護師とのチームワーク研修など盛りだくさんです。

ICLS

医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。講義室での講義はほとんど行わず、実技実習を中心としたコースです。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。コース修了後は日本救急医学会認定の修了証が発行されます。

研修医 OSCE

岡山県内外の病院の1年目研修医が集まり、1年目の振り返りのために研修医OSCEを開催しています。他の病院の研修医や指導医と仲良くなり、2年目へのステップアップとして下さい。

2019年は上田先生が画像診断でチーム賞を、大塚先生が患者教育でMVPをそれぞれ受賞しました。



海外研修

海外での研修にも参加するチャンスがあります！特に将来、留学を考えている人は必見です。

振り返りミーティング

1年目研修医は2月に集まりそれまでの研修を振り返ります。自分の成長した点、反省点を考え、2年目の研修目標を立てます。



研修修了式

2年目の研修修了時には、修了式前に2年間の成果を発表します。



CPC 症例検討会

研修医自身が何らかの臨床上の関わりを持った症例について、臨床経過を十分に検討して問題点を整理し、それを剖検結果と照らし合わせて総括することにより、症例の病態生理を考え、患者を全人的に診ることを学びます。医療記録としての剖検報告書の作成だけでなく、CPCへの症例提示を通じて問題対応能力を身につけることを目的としています。[隔月開催]

その他

2015年にオープンした医歯薬学共同施設の4階に新しいシミュレーションセンターがオープンしました。スキルトレーニングや、高機能シミュレーターでの症例トレーニングが行われています。



医歯薬融合型教育研究棟
シミュレーションセンター
(MoMoSim)

2019年度特別セミナー

演題	所属	担当
「Dr. Deshpandeの身体診察実践ワークショップ」	アメリカ大使館 医師	Dr. Gautam A. Deshpande
「明日から実践！国際医療への架け橋」 「第1回～東南アジア中に日本の医療を広めよう～」	ジャパンハート ミャンマーワッチェ 慈善病院 長期ボランティア医師	大江 将史先生
「Dr. Joel Branchのワークショップ」		Dr. Joel Branch
「明日から実践！国際医療への架け橋」 「第2回～日本医学英語検定試験（医英検）と英語論文執筆のための10箇条～」	岡山大学脳神経外科 教授	伊達 勲先生

2020年度レジデントセミナー

研修医が自ら勉強したい分野の講演を指導医に依頼し開催します。

演題	所属	役職	担当
日々の病棟カルテの書き方	総合内科・ 総合診療科		大塚 勇輝先生
初期研修でおさえおくべき感染症と抗菌薬の対応	総合内科・ 総合診療科	助教	徳増 一樹先生
ステロイドの使い方	小児科	講師	八代 将登先生
救急で役立つエコー手技	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・附属医療教育センター	助教	小崎 吉訓先生
新生児蘇生法のレクチャー	小児科急性疾患学講座	准教授	鷲尾 洋介先生
実践！急性腹痛画像診断	卒後臨床研修センター	助教	大川 七子先生
血液ガスレクチャー	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救命救急・災害医学講座		野島 剛先生
産婦人科急性腹痛レクチャー	産婦人科		谷 和祐先生

学会発表

各診療科指導医のもと、国内・海外にて学会発表を行う機会が多数あります。2019・2020年度は以下の研修医が受賞しました。

山岡 主知 学生・初期研修医ポスター発表 優秀賞

第92回日本内分泌学会学術総会
「重症急性膵炎を契機に発見された原発性副甲状腺機能亢進症の1例」
岡山大学病院 総合内科・総合診療科 指導

大塚 勇輝 優秀演題賞

第116回日本内科学会講演会 医学生研修医の日本内科学会ことはじめ2019
「急速な気道狭窄を来した甲状腺悪性リンパ腫の1例」
岡山大学病院 総合内科・総合診療科 指導

河村 俊一 奨励賞

第121回日本内科学会中国地方会
「シクロホスファミドにより改善を認めた全身性強皮症に伴う間質性肺炎を合併した原発不明癌の1例」
岡山大学病院 呼吸器内科 指導

河村 俊一 初期研修医優秀賞

第61回日本呼吸器学会中国・四国地方会
「抗MDA5抗体陽性間質性肺炎に対してリツキシマブが奏功した1例」
岡山大学病院 呼吸器内科 指導

俣野 貴慶 研修医 Award

第81回日本臨床外科学会総会
「潰瘍性大腸炎に併発した Neuroendocrine carcinoma (NEC) の1例」
岡山大学病院 消化管外科 指導

三浦 望 研修医奨励賞

第115回日本循環器学会中国地方会
「Eisenmenger 症候群と診断された VSD, CoA に対する treat and repair の成人先天性心疾患の1例」
岡山大学病院 心臓血管外科 指導

山内 菜緒 研修医奨励賞

第112回日本消化器病学会 中国支部例会
「蘇生後にサイトメガロウイルス腸炎を発症し、胃気腫症と腸管偽リボマトーシスを合併した1例」
岡山大学病院 消化器内科 指導

市川 健 若手奨励賞

第123回日本内科学会 中国地方会
「リキッドバイオプシーでKIT 遺伝子変異が判明し、イマチニブが奏効した胸腺がんの1例」
岡山大学病院 血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科 指導

論文発表

各診療科指導医のもと、活発に論文報告も行なっています。2019・2020年度は下記の研修医が論文報告をしました。

小出 恭大

こんなにも面白い医学の世界 からだのトリビア教えます
「第59回 芸能人に限らず、歯は命」
レジデントノート. 2019;21(7):1295

小出 恭大

心電図診断ドリル波形のここに注目
「症例8 55歳男性、深呼吸時の前胸部痛のため救急外来を受診」
増刊レジデントノート. 2019;21(2):365-368

中原 清香

診断 Q&A -このサインを見落とすな
「実践！画像意識障害と腹部膨隆で搬送された10代男児」
レジデントノート. 2019;21(7):1191-1192

上田 弥生

こんなにも面白い医学の世界 からだのトリビア教えます
「第56回 カプトガニの貢献」
レジデントノート. 2019;21(3):555

山内 菜緒

心電図診断 ドリル波形のここに注目
「症例16 88歳女性、全身倦怠感、四肢のしびれを主訴に来院」
増刊レジデントノート. 2019;21(2):397-399

山本 幸近

Intravascular lymphoma presenting as spinal cord infarction
Postgrad Med J 2020;

マネージメントセンター

Management center

外科 マネージメントセンター

岡山大学では、2010年から消化器外科(旧第一外科)、呼吸器・乳腺内分泌外科(旧第二外科)、心血管外科の3教室が連携して外科医を育てる外科マネージメントセンターを立ち上げ、3教室合同で岡山大学広域外科専門研修プログラムを開始しています。

本プログラムは、多くの関連病院を有する岡山大学病院群の特性を生かし、中四国はもとより近畿圏まで、総合病院から地域を担う病院まで幅広い多彩な病院群で専攻医の皆さんが、効率良く確実に外科医としての技術習得が出来る様になっています。



2020年度から初期研修において外科研修が必修となりました。

外科マネージメントセンターは、外科医を志す研修医の皆さんが、岡山大学卒業後臨床研修センターで外科を中心とした初期研修はもちろんのこと、初期研修終了後もシームレスに、岡山大学広域外科専門研修プログラムによる後期研修で研鑽を積み、外科医としてのキャリアアップが出来るようサポートいたします。

岡山大学外科マネージメントセンター組織図



岡山大学病院を基幹施設としています

連携サポート

連携施設は70ほどの病院あり専攻医が広範に研修ができるようになっています

内科 マネージメントセンター

2010年度より岡山大学病院の6つの内科が協力し、内科マネージメントセンター(内科MC)を設立しました。内科医を目指すレジデント・研修医・学生のための相談窓口となり、キャリア形成のサポートを行います。サポートにより、新内科専門医制度における内科専門医、Subspecialty 専門医のスムーズな取得が可能です。また、岡山大学病院での研修のみならず、中四国に有する広いネットワークを生かし、関連病院での研修もバックアップします。

「内科医を目指す方」全てにオープンな窓口です。

各内科が連携を図りながら内科医を目指す人を親身にサポートします。

岡山大学病院・内科MC組織図



連携サポート

小児 医療センターマネージメントセンター

2012年9月、岡山大学病院に先進的で総合的な小児医療の提供を目指して「小児医療センター」が設置されました。当センターは「小児医療の最後の砦」として、子どもたちに高度先進医療を安全に提供しています。

小児医療センターマネージメントセンターの特色

- 子どもに関わる診療を目指す学生、研修医が対象です
- 専門分野が決まっていない方も登録可能です
- 「子ども」をキーワードに研修しながらキャリア形成できるようにサポートします

小児医療センター(後述)を構成する小児科、小児外科、小児神経科、小児循環器科、小児血液・腫瘍科、小児歯科、小児麻酔科、小児放射線科、小児心血管外科、小児心身医療科が協力して運営しています。

マネージャーが学生や研修医の相談窓口となり、キャリア形成のための情報を提供します。登録後、研修・キャリアの相談や研修プログラムのサポートなどのきめ細かい対応を、担当マネージャーとコーディネーターが連携して行います。

「子どもに関わる診療を目指す方」全てにオープンな窓口です。各科横断的な研修を通して、専門的な指導を受けられると共に、人のつながりという大きな財産を得ることができます。

各科のコーディネーターについては、下記をご参照下さい。



<http://www.okayama-u.ac.jp/user/pedhome/common/pedcenter.html>

岡山大学病院では科の枠を越えて
内科・外科・小児科を目指す研修医の先生をサポートするシステムがあります。

初期研修、後期研修、専門医研修までカバーします

■初期研修

岡山大学卒業後臨床研修センターと連携をとりながら、初期研修では外科へ進む研修医のみならずが後期研修、専門医研修へシームレスにつながるよう診療科の選択などのお手伝いをいたします。

■後期研修、専門医研修

- 岡山大学広域外科専門研修プログラムでは、基本的に3年間の専門研修のうち、基幹病院で6ヶ月、連携施設で2年6ヶ月の研修を行います。
- 専門研修3年間の1年目、2年目、3年目にはそれぞれ求められる基本的診療能力、態度と外科研修プログラム整備基準に基づいた外科専門医に求められる知識、技術の習得目標を設定し、年度毎に達成度を評価して専門医としての実力が身につくよう配慮しています。
- 個々のニーズにあった研修を提供するため、基本重点コース、サブスペ展開コース、大学院コースを設けています。
- 研修内容や経験症例数はプログラム管理委員会が定期的にチェックを行い、研修内容や経験症例数に著しい偏りや不公平がないよう充分配慮します。
- 外科 MC セミナー、鏡視下トレーニング、ビデオクリニックなどを通じて、より高い専門性を身につけられるよう啓蒙活動もサポートしています。

外科専門医は初期臨床研修を修了後、3年(以上)の専門研修を行います

■専門研修 1年目、2年目

連携施設 A(または B) に所属し、一般外科 / 消化器外科 / 呼吸器外科 / 心臓血管外科 / 小児外科 / 乳腺内分泌外科などの領域を研修します。

- 1年目の目標経験症例: 200 例以上 (術者 30 例以上)
- 2年目終了時の目標経験症例: 400 例以上 (術者 120 例 / 2年 以上)
- * 2年目終了時の経験症例は 350 例以上 (術者 100 例 / 2年) 以上が望ましい

■専門研修 3年目

基幹病院の岡山大学病院で6ヶ月、連携施設 B(または A) で6ヶ月の研修を行います。不足症例に対して、一般外科 / 消化器外科 / 呼吸器外科 / 心臓血管外科 / 小児外科 / 乳腺内分泌外科などの領域を研修します。また連携施設 B では地域に根ざした医療を経験します。

基本コース

	専門研修1、2年目	専門研修3年目		
初期研修	連携A	基幹 基幹B	連携B 基幹	サブスペ研修 大学院、留学など

地域枠コース (個別対応)

(岡山県の場合)

	専門研修1年目	専門研修中断	専門研修2、3年目	
初期研修	基幹 連携B	地域 (1年間)	連携A	地域 (4年間) サブスペ研修 大学院、など

学生・研修医・レジデント

1) キャリアデザインをサポート

研修デザインのサポート、キャリアの相談など、スムーズな内科研修をお手伝いし、各内科専門医取得までのキャリアデザインをサポートします。

2) 広いネットワークを生かした研修環境の提供

中四国に有する広いネットワークを生かし、岡山大学病院及び関連病院での研修をサポートします。

3) 新内科専門医制度での専門医取得をサポート

岡山大学病院内科専門医研修プログラムには、3つのコースがあり、専攻医の多様なニーズに応えます。

4) 臨床研修と並行して、大学院入学もサポート

初期研修での ART プログラム、岡山大学病院内科専門医研修プログラムでの A コースを支援します。

岡山大学病院内科専門医研修プログラムの特色

- 初期研修修了後の内科研修では、3つのコースを準備しています。
- 90を超える連携病院群で多彩な研修が可能です。

1. 内科総合研修コース (G コース)

Generalist を目指す場合や、Subspecialty が決まっていない内科専攻医向けの総合的な内科研修コース。

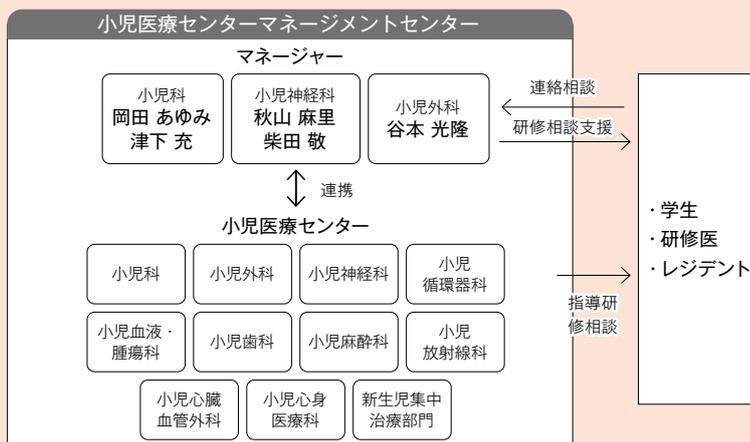
2. 内科専門研修コース (S コース)

Subspecialty が後期研修開始時点で決まっている場合、あるいはすでに医局に入局して Subspecialty を重視した研修を希望する専攻医向けのコース。

3. 大学院重点コース (A コース)

大学院へ進学する人向けのコース。臨床研修は S または G コースと同様だが、経験症例の充足状況に応じて研究活動に重点を置くことができる設定。

岡山大学病院・小児医療 MC 組織図



学生・研修医・レジデントの方へ

1) キャリア形成の相談

小児に関わる多様なキャリア形成の道筋を提案し、将来像をイメージできるようにサポートします。

2) 研修環境の提案

多彩な診療科、中四国を含めた広い関連病院の資源を生かし、充実した研修環境を提供します。

3) 多様な研修関連情報の提供

メーリングリストを利用して、専門領域毎に学会や講習会などの情報を提供します。学生の方の参加も大歓迎です。

4) 専門医制度との連携

新専門医制度にのっとり、基本領域の専門医資格取得と共に subspecialty 専門医資格についても支援します。

* 登録は自由で、診療科への入局の有無は問いません。

ART プログラム

Advanced Research Training program

全国の大学病院に先駆けて2009年4月に始動した「卒後臨床研修と博士号取得を効率よく両立させる」大学院プログラムについてご紹介します。

ARTプログラムとは

卒後臨床研修1年目から大学院に入学することで、Physician-Scientistを育て、リサーチマインドを有した医師を育てる教育体制です。岡山大学病院プログラム（先進、産科婦人科、小児科）および岡山市立市民病院プログラムの研修医はARTプログラムを選択することが可能です。

※岡山大学病院プログラムの研修医で「たすき掛け」により他院で研修する場合は、ご本人の希望により、卒研センターを通じて研修先病院の許可を頂きます。



	出願期間	試験日（面接日）
ARTプログラム特別入試	6月頃	7月下旬
大学院第1回一般入試	7月頃	8月下旬
大学院第2回一般入試	12月頃	1月下旬

生協コジカショップ2Fに相談室完備



選択に迷った時、悩みが生じた時はいつでも専任コンサルタントにご相談ください。

キャリアコンサルタント
早瀬 佳子

ARTプログラムの特徴

01 「いつか研究してみたい・いつか留学してみたい」あなたへ。

いつか研究をしてみたい。いつか留学もしてみたい。そんな希望を持つ方は多いけれど、「いつか」はいつが最適なのでしょうか？岡山大学のARTプログラムは、あなたの「いつかは…」を後押しするプログラムです。研修医にとって臨床研修は最もプライオリティが高いもの。しかし、臨床研修をフルに行いながらもアカデミックキャリアの一步を踏み出すことは可能です。夕方18時45分からの1時間半、土曜日の一時を活用して大学院の授業を受けることは、むしろ臨床への新鮮なフィードバックになることもあります。

02 「本気で研究をしたい」あなたへ。

岡山大学のPre-ARTプログラムにより大学院授業の先取りをしている方、学生時代より研究を続けている方については、研究と臨床の両立を行うことが課題になるでしょう。臨床研修をフルに行いながら研究を行うことは平易ではないかもしれませんが、「臨床も研究も頑張っている」同級生や先輩ART大学院生、そして頼もしいART修了生との縦のつながり、横のつながりがあります。モチベーションの高い仲間と切磋琢磨しあえることは何よりの励みとなり支えとなります。

03 「大学院に進みたいけど授業料が負担」と思うあなたへ。

卒後臨床研修1年目に、大学院授業料相当額を貸与できる「ARTプログラム奨学金」に申し込むことで、安心して大学院に進むことが可能です。その他の岡山大学修学援助制度についてもご相談ください。

04 「大学院に入りたいが分野を決めかねる」あなたへ。

ARTプログラムでは、入学後1年間は研究分野を固定せずに大学院に在籍することが可能です。この場合、ARTプログラム推進室がサポートを行い、1年後には研究分野を決定するお手伝いをします。

ARTプログラム



2019年度先進プログラム

奥村 先生

私はこの春 ART プログラムを選択し、初期臨床研修開始と同時に大学院に進学しました。学部時代より細胞組織学教室で研究しており、臨床研修をしながら引き続き研究を行いたいと思いこのプログラムを選択しました。Pre-ART 生として学部時代に講義単位はほとんど取得しており、現在は研修の間に空いた時間を見つけて実験しています。

研究と研修の両立は簡単ではありませんが、実際に臨床現場で得られた Clinical Question は必ず

基礎研究に活かされると思っています。進学先としては診療科だけでなく基礎研究分野も選択することが可能です。また、それぞれの志を持って進学先を決定した ART プログラム同期と励まし合ったり刺激し合ったりしながら研修生活を送ることができます。研究に少しでも興味がある方は、岡山大学出身の方はもちろん他大学出身の方も是非一度 ART プログラムの話聞きに来られてはいかがでしょうか。

お問い合わせ

岡山大学医学部 ARTプログラム推進室 <http://art-med.jp/>

TEL.086-235-6540 E-mail:info@art-med.jp 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1（記念会館2F）



研修医の1日

One day of resident



内科系診療科

2020年度先進プログラム

沼本 先生

1日のスケジュール

8:30~ 9:00	カンファレンス
9:00~12:30	病棟業務
12:30~13:30	昼食
13:30~15:30	気管支鏡検査
15:30~17:00	病棟業務
17:00~18:00	カンファレンス
18:00~19:00	自習
19:00	帰宅

先進プログラムの内科研修について

内科系研修では指導医の下、患者さんの診察、必要な検査や治療方針の決定、患者さんへの説明等を行っていきます。また、将来必須となる手技やその科特有の手技の取得も可能です。大学病院は指導医の人数が多い分、手厚く指導して下さるので知識や手技の向上に非常に適した環境です。自分から積極的にいけばいくほど学びが増えていく環境であると思うので、失敗を恐れずに積極的に考えたり行動したりすることが大切だと思います。

他にも岡山大学での研修のメリットがたくさんあるのでそのうちの2つを紹介しします。

1つ目は同期が多いことです。同じような苦勞をしている同期がいることは日々の研修での強い励みとなります。研修での同期は今後も交流を持ち続ける関係となりやすく、研修中だけでなく将来においても心強い存在になるはずです。

2つ目はたすきがけの病院が多いことです。医師として成長するにはcommon diseaseと専門的な疾患の両方を見ることが大切です。大学病院では主に後者を扱っているのですが、たすきがけを上手に使い市中病院に行くことで前者を多く経験でき、偏りのない研修を送ることができます。

少しでも興味がある方はぜひ一度見学に来てください！お待ちしております！



外科系診療科

2020年度先進プログラム

藤原 先生

1日のスケジュール

5:45	起床
7:00	出勤、個人回診、予習など
8:30~17:15	手術、化学療法の準備、病棟業務
~18:30	予復習、同期と雑談など
19:00	帰宅、夕食、自己学習、自由時間
22:30	就寝

外科志望者の大学研修の魅力

(たすき掛けプログラムを有効活用しよう！)

私は手技が好きで、女性であることを生かしたいと考え、学生の頃から乳腺外科医になりたいと思っていました。外科志望者にとって岡山大学病院での研修は、診療科に合わせて有名な病院を選ぶことができるのでとても魅力的だと思います。

例えば、内科では外科医になっても経験しうるcommonな疾患に市中病院で触れ、救急科では市中病院で研修医主体の研修をすることで自ら積極的に動くことができるようになると思います。

そして、一番気になる外科については、大学病院と外科が有名な市中病院の両方で研修できるのが最大の魅力だと思います。大学病院では、今後ずっとお世話になるスタッフの先生方と直接関わることができ、教育環境が整っているのが積極的に手技を経験できます。各年代の医師が男女ともに揃っているのが後期研修やもっと先の人生について相談がしやすく、ロールモデルにしたい人も見つけやすいです。また、ある程度時間に余裕があるので勉強時間が確保できること、カンファでプレゼンの練習ができること、個性豊かな同期が多いこと、たすき掛け先の同期とも親しくなれることも良い点です。

そして、私は来年からは外科症例数が多い病院で研修し、そのまま後期研修につなげたいと思っています。たすき掛けを有効活用して外科医を目指してお互いに頑張りましょう。

体験レポート

Experience report

レジデントセミナー



2020年度
先進プログラム

山本 先生

コロナ禍だからこそ「レジデントセミナー」

研修中に直面した壁は、今まで培った医学生の知識・技術と研修中に必要とされている医師としての知識・技術の乖離です。私は昨春、期待に胸を膨らませ大学生活で習得した知識・技術を携え研修生活をスタートしましたが、習得した知識・技術では到底太刀打ちできないことを痛感しました。そのような学生と研修医のギャップを埋めてくれる企画として「レジデントセミナー」があります。このセミナーは研修医が実際の医療現場で困った経験、または今後の研修で必要となるニーズに応じて、指導医である先生方を講師として招いて開催されます。

今年度はコロナ禍でなかなか集団での研修が厳しい現状がありました。しかし、研修医のやる気に応じて卒後臨床研修センターの先生方をはじめ、多くの指導医の先生方が、Zoomでの遠隔講義や少人数での複数開催など出来得る対策で講義を提供してくださいました。コロナ下で研修の機会に恵まれにくいこともありましたが、研修医からの想いに応じて柔軟に対応してくれる「レジデントセミナー」があったからこそ、今の充実した研修医生活があると実感しています。みなさんも当院で研修する際は「レジデントセミナー」を上手に活用してください。



2020年度
先進プログラム

李 先生

レジデントセミナー（放射線画像診断）を受講して

医師として診断をつける上で画像診断が重要な要素の一つであることには間違いありません。中でも短時間で画像が得られる超音波・X線写真・CTは最もよく使われる画像診断方法とされます。そういった意味で、「救急外来でよく見る疾患」をテーマにCT画像を題材とした画像診断セミナーを、初期研修向けに開催していただけたことは大変大きな経験になりました。セミナーは提示された症例と画像をもとに診断をつけるという形式のものでしたが、単に診断をつけるだけでなく、疑わしい部位のCTでの探し方から得られた所見が実際どういった病態を反映しているのかまで丁寧に教えていただいたので、幅広く応用の利くレクチャーでした。（更には、上級医でもあまり知らないような画像表示ソフトのショートカットキー等の豆知識までも手に入り、上級医にドヤ顔をする機会にも恵まれました。）初期研修医にとって必須の知識をわかりやすく、独学では難しい点を含めて伝えていただいた放射線画像診断セミナーを受講できたことは大変に恵まれたことであったと思います。この他にも多くの初期研修医向けのレクチャーが豊富であり、希望すれば自分に必要な内容を専門の先生方から教わることでできる岡山大学病院は初期研修の環境として申し分のないものと感じています。

研修医メッセージ

Message from resident



青島 先生

2020年度 先進プログラム

たすき掛けを使った圧倒的成長

私が岡山大学病院を初期研修先に選んだ理由はいくつかありますが、その中には非常に消極的なものもありました。ですが、今はここで研修をすることを選んでよかったと思っています。

大学病院では基礎から最新の知見や研究まで幅広く学ぶことができます。研修医から学びたいことをリクエストしては忙しい業務の合間を縫って勉強会も開いていただいております、日々の疑問を早期に解決できます。

一方で、たすき掛け先の市中病院ではたくさんの患者であふれた救急外来を少数のスタッフでスピーディーに捌くべく、自らが先頭に立って指示を出し治療にあたらねばなりません。所変われば役回り変わる。口で言うのは簡単ですが経験すればその難しさが身に染みるでしょう。

また半年ごとに研修医同士と、あるいはそれぞれのチューターである指導医の先生と自身の経験についてディスカッションフィードバックを得る機会があり、自分の研修を客観視する機会も整っています。

学生生活を終えたばかりの多感な時期にこのように多彩な経験ができるのは非常に貴重なことだと思います。私自身、たった半年間の研修の間にも頬を打たれるような経験を何度も経験しその度に医療への向き合い方が変わってきています。

岡大で、濃い2年間、過ごしませんか？

研修医メッセージ

Message from resident



2019年度 先進プログラム

岡山大学病院での初期研修を振り返って

古賀 先生

私が岡山大学病院での初期研修を志望して良かったと思う点は3つあります。

1つ目は、たすき掛け研修です。岡山大学病院では、県内外にある多くの協力型病院・施設で研修が可能です。そのため、市中病院ではcommon diseaseを経験し、大学病院の研修では滅多に遭遇できない症例を受け持つことができました。今後の人生において医師として働くにあたり、最初の2年間で貴重な経験ができたと思います。

2つ目は、自由度の高いローテーションです。2年間の初期研修期間の中で、志望科を長期間にわたって選択したり、色んな科を必修科と組み合わせる自由を選択したりできることが魅力的でした。

3つ目は、かけがえのない出逢いです。大学病院の初期研修では、まず約40名の同期がいます。一人一人が個性豊かで後期研修の進路も多種多様のため、自分が困った際に相談できる一生の仲間ができました。そして、大学病院の先生方は我々初期研修医に対して熱心にご指導して下さいました。また、たすき掛け研修では他施設の同期と切磋琢磨し優秀な後輩に刺激されながら、モチベーションを維持しつつ自己研鑽に励むことができました。たくさんの方々に出逢えたことが今後の医師人生で大きな財産になったと思います。皆さんが岡山大学病院で研修されることを楽しみにお待ちしております。



2020年度 小児科特別プログラム

小児科医を目指す、そこのあなた！ぜひ一緒に研修しましょう！！

和田 先生

私は、学生時代に受けた心理学の授業で発達心理学に興味を持って以来、発達心理学の知識を生かして小児科医として働こうと決めていました。特に心身症に興味を持っていました。そして、初期研修病院を真剣に考え始めた時、当院の小児科特別プログラムに出会いました。「岡山大学病院には小児心身症の先生がおられる！しかも、24カ月中11カ月も小児科で研修できる！」私は当院の小児科特別プログラムで研修することをほとんど決めていました。

ほとんど直感的に決めてしまった私ですが、不安もありました。「小児科ばかり選択して大丈夫？他の科もちゃんと勉強した方がいいかも…」「2年目から研修する病院はどうやって決めるんだろう…？教授に『ここに行け!!』とか言われたりして…」でも、そんな心配は不要でした。小児科ばかり選ぶことには確かに弊害もあるかもしれませんが、夢に直結する科で勉強しているときが一番頑張れるので、今のところ自分の選択に後悔はありません。各科の先生方が小児に関連のあることを重点的に教えてくださいたいこともありがたかったです。小児科院外研修の病院に関しては、小児科の先生が相談に乗ってくださって、自分に合った病院を紹介していただけます。決して、行きたくないところに問答無用で行かされるなんてことはないのご心配なく！



2019年度 先進プログラム

「優秀な研修医」の一步先へ

中村 先生

完璧に使いこなせないなら無いのと同じ。

これは私が当院救急科研修中に指導医から教わった言葉の中で最も心に刻まれた言葉です。例えば、ある患者さんに対してどういふ診察、検査、治療をするか知っていたら「優秀な学生」ですね。その検査特性や具体的な薬剤名などまで知っていたらもう充分「優秀な研修医」だと思います。さて、臨床現場で真に「優秀」とされるのはどういう人か。それは、知識や手技が頭に入っているのは当然ながら、それを迅速に的確に遂行できる人です。「優秀な研修医」はもっとできるはず、と漠然と焦りを感じていたある日、私の指導医の口から出たのが先ほどの言葉でした。そして、こう続けてくれました。「先生は使いこなせる知識と技術を着実に蓄えていますよ」と。確かに私にできることは限られていたが、何事も突き詰めて熱心に指導をしてくださる先生方に必死に食らいつくうちに、使いこなせる武器は少しずつですが着実に増えていきました。その後、市中病院に出て二次救急病院での研修に入り、数多くの実地経験の中でさらに使いこなせる知識と技術に磨きがかかりました。

当院救急科研修の中で、知識や技術を「完璧につかひこなすための」地道な努力を続けられれば、知らぬ間に「優秀な研修医」の一步先を行く医師になっていますよ。



2019年度 産科婦人科特別プログラム

産婦人科医になりたいと思っている方へ

坂田 先生

私は大学時代から産婦人科医になりたいという希望が強く、初期研修でも産婦人科特別プログラムがある病院で研修したいと考えていました。学生時代、様々な病院を見学しましたが、医局の雰囲気や自分が一番合ったのが岡山大学だったという安直な考えで当院を選択しました。当院の産婦人科特別プログラムの特徴は、大学病院ならではの難しい症例が経験できること、市中病院でのたすき掛け研修を通してcommonな疾患も十分経験できること、地域研修で産婦人科に関連した病院で研修できることなどたくさんあります。しかし、1番の強みは様々な年代の先生がいることで、それぞれの先生の経験談や、これから必要になってくる知識や手技などを1から手取り足取り教えていただけることだと思います。

私は現在、岡山大学病院ではなく、他院の産婦人科で6か月間のたすき掛け研修を行っています。正直、慣れるまでは新しい環境に戸惑うことが多いです。しかしその分、大学ではあまり多く経験できなかった自然分娩や手術を経験できることで、自分が成長している、という実感が今のモチベーションとなり、楽しく過ごしています。

当院産婦人科プログラムの特徴はここに書いてある以外にもたくさんあります。当院での研修並びに産婦人科に興味がある方は是非一度見学をして、実際の雰囲気を肌で感じてみてください。

研修医メッセージ

Message from resident



2019年度
先進プログラム

河村 先生

「たすき掛け」研修レポート

大学病院で研修を行うメリット

大学で研修する最大のメリットは、他の病院をローテーション（たすき掛け）できることだと思っています。特に他県にまたがり関連病院を多く持つ岡大病院ではこのメリットを最大限に生かすことができます。実際に私は、岡山市立市民病院、岡山医療センター、岡山赤十字病院、そして地域医療研修で矢掛町国民健康保険病院と多数の病院で研修を行いました。初期研修の期間というのは、医師としての基本的な態度やスキルの獲得だけではなく、将来の進路を考える貴重な猶予でもあると考えています。この点において複数の病院の雰囲気やルールを知ることができるというのは有利に働くと思います。

もちろんそれだけでなく、岡大病院では絶対的な医師の

数が多く、いろんな場所から来られた先生がいて、その分だけ情報を広く得ることができます。また、同期の数も多く、同じ目線で話せる人がそれだけ多いというのは、自分にはどういったことが向いており、自分は何がしたいのかをより客観的に捉えるのに役立ちます。

あとは研修医室が広く、デスクが大きく、綺麗でとても快適です。上の先生もいないのでリラックスできる空間となっており、それが自分にとっては一番だったかもしれないです。居心地の良い、帰る場所があるようで、近くに辛いことや大変なことを共有できる仲間がたくさんいるというのは良いものでした。



2019年度
先進プログラム

小村 先生

地域医療研修レポート

医療の原点に立ちかえる研修

三島由紀夫の「葉隠入門」という本に次のような一節がある。「現代社会では、死はどういう意味を持っているかは直面することを避けられている。しかし、実は、毎日死を心に当てることは、毎日生を心に当てることと、いわば同じことだ。（一部改変）」

私の地域医療研修は、まさに死を心に当てる毎日であった。終末期患者の在宅医療や緩和医療を勉強したくて選択した、かとう内科並木通り診療所で、様々な人生のかたちや最期を見届けた。自分が余命幾ばくも無いと悟っている患者、愛する人と別れる準備を進め最期まで一緒に時間を過ごそうとするその家族。そういった人々とのたくさんの

出会いや別れを通して、いま自分が目の前にいる人のために何ができるのか、何がこの人にとって最善なのか、を常に考えさせられた。また、「医療の原点はやさしさである」というのが、かとう内科の理念であり、私自身、先生方やスタッフの方々のやさしさを肌で感じたことも印象深い。

医学の知識や技術は人を助ける手段に過ぎないとするならば、我々がほんとうに目的とし目指すものは何なのか。死から逃れることができる人間はいない。医師として、人として、これから生きてゆくために最も大切なことを学び考えることができた研修であった。

研修環境

総合診療棟西棟5階北西側の卒後臨床研修センターには、研修医専用の医局（各自の机あり）、学習室（PCルーム）、休憩スペース、仮眠室（男女別）が整備されています。病棟とのアクセスも良好で、カンファレンスルームも隣接しており、研修や勉強がしやすい環境となっています。また、平日は事務担当者が常駐し、スタッフルームも研修医専用医局に隣接しており、研修医の相談にいつでも対応することができます。



総合診療棟西棟



学習室（PCルーム）



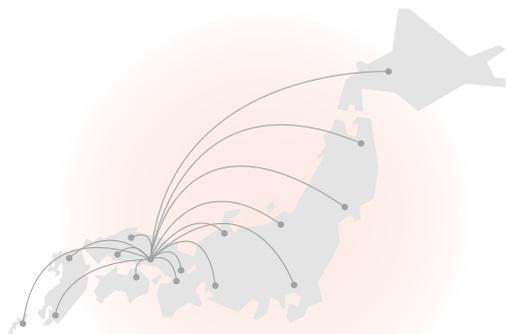
リフレッシュルーム

採用状況・研修医処遇

Information of matching・treatment of residents

採用実績大学一覧

岩手医科大学、新潟大学、山形大学、獨協医科大学、筑波大学、埼玉医科大学、東京医科大学、東京女子医科大学、日本医科大学、杏林大学、東邦大学、北里大学、信州大学、山梨大学、浜松医科大学、富山大学、金沢大学、金沢医科大学、福井大学、岐阜大学、藤田保健衛生大学、愛知医科大学、近畿大学、大阪医科大学、関西医科大学、兵庫医科大学、滋賀医科大学、京都府立医科大学、奈良県立医科大学、和歌山県立医科大学、岡山大学、川崎医科大学、広島大学、香川大学、徳島大学、高知大学、愛媛大学、島根大学、鳥取大学、山口大学、福岡大学、産業医科大学、久留米大学、長崎大学、佐賀大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、セグド大学、浙江中医薬大学、中国医科大学、旭川医科大学、帝京大学、センメルワイズ大学



採用状況

採用年度	採用者数	自学出身者数	男女比	
			男	女
2017年度	41	20	19	22
2018年度	41	18	21	20
2019年度	40	14	18	22
2020年度	39	16	21	18
2021年度	36	15	20	16

シームレスな新専門医研修に向けて

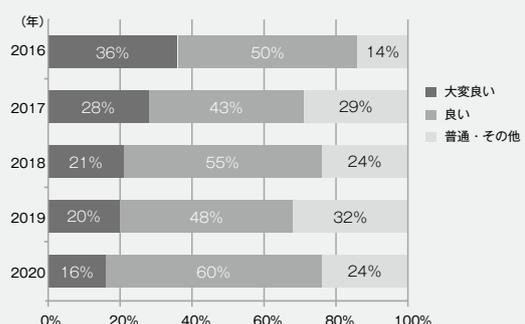
2018年4月より、「新たな専門医制度」が始まりました。岡山大学病院では、各診療科が専門研修プログラムを準備しています。基幹施設である大学病院と、岡山大学病院ならではの特色のある多様な連携施設での研修により、到達目標に沿った研修を提供します。また、学術活動も活発であり、大学図書館やUpToDateを使用し、EBMに基づいた医療の実践や、学会発表・研究の機会も豊富です。さらに医学生や初期研修医への指導を通し、知識や技能の定着を図ることができます。岡山大学病院では、初期研修から引き続き、基本領域・subspecialty領域専門医の取得、生涯学習にシームレスに移行できます。

研修医処遇 (2022年度)

身分	医員（研修医）として採用（1年毎の更新とする）
給与	月額337,600円（税込） （給与187,600円＋臨床研修手当150,000円、超勤手当を含む）
通勤手当	通勤距離が片道2km以上からの場合、支給される （手当額は、距離・方法により異なる）
勤務時間	8：30～17：15 ※救急科研修期間及び救急外来はシフト勤務（夜勤有り）による
休暇	年次有給休暇、夏季休暇、リフレッシュ休暇、年末年始、忌引、病気休暇（無給）など
宿舎	なし
社会保険など	厚生年金及び全国健康保険協会の健康保険に加入 労災保険、雇用保険あり
医療保険	研修医が自主的に加入した保険（必修）及び大学病院において加入する保険
備品	机、椅子、LAN端末、ロッカー、ソファ、仮眠ベッドなど
教育資料	研修で必要となる書籍、インターネットでの文献検索など（UpToDate、医中誌）は、無料で自由に利用可能なパソコン環境が整備されている。院内PHSは病院の費用で研修医に貸与する。
学会活動	学会に参加し発表する際は旅費・参加費支給 （回数・上限有り）
評価	EPOC2（研修医オンライン評価システム）にて評価
事務担当	研修医に関する事務担当者5名 （卒研センター1名、病院総務課卒後研修担当4名）

研修医アンケート結果

研修医に岡山大学病院の研修内容についてアンケート調査を行っています。岡山大学病院研修に対する満足度が高いことが窺えます。



年間スケジュール

Yearly schedule

医 学 生		研 修 医
●マイナビフェア 	4月	●入職式 [1年目] ●歓迎会 [1年目] ●研修医 ICLS [1年目] 
●マッチング参加登録開始 ●岡山大学プログラム応募開始	5月	
オープンホスピタル オープンホスピタルでは診療科がブースを設置し、説明を聞くことができます。院内ツアーも行います。	6月	●卒研による個人面談 [1年目・2年目]
●オープンホスピタル ●レジナビフェア大阪 ●岡山大学プログラム応募締切 ●マッチング説明会 (5年生対象) ●岡山大学病院研修医採用試験 (基礎研究医プログラム) ●ART プログラム特別入試	7月	●納涼会 [1年目・2年目] 
●マッチング参加登録締切 ●岡山大学病院研修医採用試験 (先進・小児・産科婦人科プログラム)	8月	
●マッチング希望順位登録受付開始 ●マッチング希望順位登録中間発表前締切 ●マッチング中間発表 ●基礎研究医プログラム合格発表 ●ART プログラム特別入試合格発表	9月	
●マッチング希望順位登録最終締切 ●マッチング組み合わせ結果発表 	10月	●次年度2年目研修医ローテーション調査 [1年目] ●地域医療研修病院との顔合わせ会 [1年目] ●卒研専属医師による個人面談 [1年目・2年目]
●マッチング説明会 (4年生対象)	11月	
●次年度1年目 研修医進路相談科調査	12月	
●進路相談 (新6年生対象)	1月	●次年度2年目ローテーション決定
●医師国家試験 ●ローテーション説明会 (次年度1年目研修医対象) ●次年度1年目研修医ローテーション調査	2月	●研修医OSCE [1年目] 
●医師国家試験 結果発表	3月	●振り返りミーティング [1年目] ●研修修了式 [2年目]

先進・小児・産科婦人科プログラム 研修医募集要項

- 【応募資格】 2022年3月に卒業し(あるいは既卒)、2022年第116回医師国家試験を受験する者で、2021年度医師臨床研修マッチングシステムに参加登録を行う者
- 【応募期間】 2021年6月14日(月)～7月5日(月)
持参の場合: 平日のみ受付 9:00～17:00
郵送の場合: 応募期間内必着
- 【提出書類】 1. 医師卒業臨床研修願(本院所定のもの)
2. 履歴書(本院所定のもので、写真貼付のこと)
3. 卒業(見込み)証明書
4. 成績証明書
5. 受験票及び写真
6. 返信用封筒: 長形3号封筒に、出願者本人の宛名を記載したもの(切手は不要です)。
- 【応募先】 岡山大学病院 総務課 卒後研修担当
- 【募集人数】 42名程度
- 【選考試験日】 2021年8月11日(水)、8月18日(水)、8月25日(水)、8月29日(日)
- 【選考方法】 面接と試験(医学的知識・技能・態度の評価を含む)
- 【採用時期】 2022年4月1日採用予定
- 【その他】 応募書類及び詳細はホームページをご覧ください。
www.okayama-u-hp.jp

基礎研究医プログラム 研修医募集要項

- 【応募資格】 2022年3月に卒業し(あるいは既卒)、2022年第116回医師国家試験を受験する者および岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程ARTプログラム特別入試を受験する者
- 【応募期間】 2021年6月14日(月)～6月30日(水)
持参の場合: 平日のみ受付 9:00～17:00
郵送の場合: 応募期間内必着
- 【提出書類】 1. 医師卒業臨床研修願(本院所定のもの)
2. 履歴書(本院所定のもので、写真貼付のこと)
3. 卒業(見込み)証明書
4. 成績証明書
5. 受験票及び写真
6. 返信用封筒: 長形3号封筒に、出願者本人の宛名を記載したもの(切手は不要です)。
- 【応募先】 岡山大学病院 総務課 卒後研修担当
- 【募集人数】 1名
- 【選考試験日】 2021年7月18日(日)
ARTプログラム特別入試の詳細は、5月頃に岡山大学大学院医歯薬学総合研究科ホームページで確認して下さい。
www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/index01.html
- 【選考方法】 面接と試験(医学的知識・技能・態度の評価を含む)、大学院の試験を受験すること。
- 【採用時期】 2022年4月1日採用予定
- 【その他】 応募書類及び詳細はホームページをご覧ください。www.okayama-u-hp.jp
ただし、本プログラムに合格した場合は、他のプログラムには参加できません。

サポート環境

岡山大学病院は、病院を挙げて研修医生活をサポートしています。
アメニティ施設・設備が院内の各所に点在しています。

Support Environment

ショップ

総合診療棟西「マルシェ」
他、コンビニエンスストア・薬局なども完備されています。

LAWSON

ローソン
(鹿田パーキングモール1階)



売店 マルシェ ドゥ ボンテ
(総合診療棟西棟)



薬局 ぶちふるま
(総合診療棟西棟)



生協コジカショップ
(記念会館1階)

銀行・ポスト

中国銀行 ATM が設置されている他、院内に郵便ポストを設置しています。

中国銀行

ATM：中国銀行
(医科外来診療棟1階)

BANK トマト銀行

ATM：トマト銀行
(入院棟1階)

図書館

医学部図書館（鹿田分館）を利用することができます。
申請をすれば、本学図書館（津島）も利用可能です。



図書館（鹿田分館）

レストラン・ベーカリー

2015年に中央診療棟1階のレストランがリニューアルされました。



カフェテリア バンビ
(記念会館1階)



ベーカリー NICO
(中央診療棟1階)



レストラン
(中央診療棟1階)

カフェ

研修の合間に美味しいコーヒーで休憩してみたいかですか？

上島珈琲店
"PRECIOUS COFFEE MOMENTS"
EST. 1933 KURE

上島珈琲店
(中央診療棟1階)

ONSAYA COFFEE

ONSAYA COFFEE
(図書館1階)

STARBUCKS

スターバックスコーヒー
(医科外来診療棟1階)

子育て支援

お子さまがおられる研修医の先生も、院内に保育園があることで安心して研修に集中することができます。



乳幼児保育施設 なかよし園



病児保育ルーム ますかっと

職員施設

快適で充実した職場環境の整備を目的として2018年に開設されました。11階施設は展望も最高です！



女性専用休憩室
(入院棟西11階)



職員休憩室・和
(入院棟西11階)



職員専用食堂檜の木食堂
(入院棟西11階)

ダイバーシティ推進センター

Center for Diversity

岡山大学病院にはライフイベントと医師としてのキャリアの両立を目指す医療人を支えるダイバーシティ推進センターが設置されています。いきいきと働きキャリアアップを目指す病院として全国的にも注目される取組です。

ワークライフバランスの視点を備え、出産・育児・介護などの様々なライフイベントを経験しながらも生涯医師としての研鑽を続けられるよう病院全体として応援しています。研修期間中に妊娠や病気などで研修を休む場合は、卒後臨床研修センターと共にダイバーシティ推進センターにもご相談ください。妊娠中や復職に関する相談に親身に対応します。出産後も授乳室、保育園、病児保育ルームなど充実した育児支援を活用してスムーズな復職が可能です。



ダイバーシティ推進センター
センター長・教授
片岡 仁美



マタニティ白衣の無料レンタルもできます



お子さまの一時預かりもあります



地域医療人育成センターおかやま (MUSCAT CUBE)

2F 医療人支援室：授乳、託児が可能です。



ソファベッド
パーティション
を立てることが
できます。



キッズ学習スペース



キャリア支援研修医からのメッセージ



ライフイベントを経験しながらの研修

2017年度先進プログラム

安原 先生

私は初期研修中に2人の子供を出産し、1年の育児休業を経て、計3年かけて初期研修を修了予定です。子育てと研修を両立させるのは大変ですが、多忙な中でも充実した日々を過ごせているのは、柔軟でサポートの手厚い岡山大学病院の研修プログラムのおかげだと感じています。

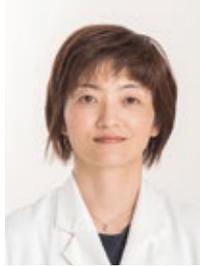
妊娠が分かった当初は研修と子育てが両立出来るか不安でした。しかし、卒後臨床研修センターの先生からは、出産・育児を経験された研修医の前例などを踏まえた具体的なアドバイスをもらえたので、その不安

も乗り越えることができました。岡山大学病院の研修プログラムでは、たすき掛け病院からも研修先を選べるので、妊娠・子育てをしながらも研修できる環境を探しやすく、柔軟に研修プランを立てていくことができました。また研修中は体調面や子供の事情に配慮してもらえるので、例えば子供が熱を出したときには早めに帰宅できました。

出産・育児はとてかけがえない経験です。ライフイベントとキャリアを両立したいと考えている方には岡山大学病院での研修をおすすめします。

スタッフからのメッセージ

Message from Staff



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
佐藤 明香

皆さんには大きな可能性があります。それぞれの目標に向かい、大きく羽ばたいて下さい。



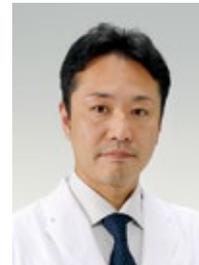
卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
大川 七子

私も岡大で初期研修をしました。その経験を生かして皆さんをサポートできればと思います！



卒後臨床研修センター
助教
枝廣 暁

研修や将来に向けた期待と不安に、お応えしていきます。あなたに合った“持続可能な成長”を見つけましょう。



卒後臨床研修センター
助教
安井 和也

多方面で活躍する先生方から指導を受け成長できるプログラムです。多くの可能性を持った皆さんの研修をサポートします。



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
三好 智子

医師として、人として、自ら成長して下さい！
“絆”を作るプログラムで皆さんを応援しています。



卒後臨床研修センター
医科研修副部門長
小川 弘子

皆さんの医師としての歩みをサポートしたいと思います。お気軽に見学にいらして下さいね。



卒後臨床研修センター
事務職員
竹下 香奈恵

皆様の快適で充実した研修を
応援・サポートいたします。

岡山大学病院 卒後臨床研修センター 医科研修部門

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 (総合診療棟西棟5F)
TEL 086-235-7508・7877 FAX 086-235-7636
E-mail: sotsugo@adm.okayama-u.ac.jp
<http://www.okayama-u.ac.jp/>



バスでお越しの場合

- 岡山駅東口バスターミナル「4番乗り場」から「2H」系統の岡電バスで「大学病院」構内バス下車
- 岡山駅東口バスターミナルから「12」・「22」・「52」・「62」・「92」系統の岡電バスで「大学病院入口」下車
- 岡山駅前または高島屋前から循環バスで「大学病院入口」下車

タクシーでお越しの場合

- 岡山駅タクシー乗り場から約5～10分

路面電車でお越しの場合

- 岡山駅前から「清輝橋」行きで約12分
「清輝橋」下車西へ徒歩約5～10分